

プレストレストコンクリート構造物の補修の手引き
 [外ケーブル工法・外ケーブル補強工法] 2023年8月

正誤表 手引き PP. 144~145

誤						
6.6.3 曲げ応力度の合成						
(1) 耐久性能照査時						
(N/mm ²)						
			上 縁	下 縁		
耐久性能照査時		9.4		-3.3		
外ケーブル応力度		-0.5		3.9		
鉄筋拘束力		-0.2		0.0		
合 計		8.7		0.6		
制 限 値		$14.0 > \sigma_c > -1.5$				
判 定		OK		OK		
同様に他の設計断面に対しても照査した結果を以下に示す。						
鉄筋拘束の追加		合成応力度の見直し				
(N/mm ²)						
G1 桁						
SECT	耐久性能照査時		外ケーブル応力度		合成応力度	
	上 縁	下 縁	上 縁	下 縁	上 縁	下 縁
a	2.7	5.3	0.0	0.0	2.9	5.0
1	5.2	2.8	0.5	2.4	5.4	5.7
b	6.2	1.8	0.3	2.7	6.0	5.3
2	7.4	-0.4	-0.8	5.4	6.1	4.9
3	8.9	-2.9	-0.8	5.4	7.6	2.5
4	9.9	-4.3	-0.8	5.4	8.5	1.1
5	9.4	-3.3	-0.5	3.9	8.9	0.7
制 限 値					$14.0 > \sigma_c > -1.5$	
判 定					OK	OK
注) 上記の合成応力に加え、外ケーブル緊張直後の下縁圧縮応力も照査が必要となる場合もあるので注意する。						

正

6.6.3 曲げ応力度の合成

(1) 耐久性能照査時

(N/mm ²)		
	上 縁	下 縁
耐久性能照査時	9.4	-3.3
外ケーブル応力度	-0.5	3.9
鉄筋拘束力	-0.2	0.0
合 計	8.7	0.6
制 限 値	$14.0 > \sigma_c > -1.5$	
判 定	OK	OK

同様に他の設計断面に対しても照査した結果を以下に示す。

G1 桁

(N/mm²)

SECT	耐久性能照査時		鉄筋拘束		外ケーブル応力度		合成応力度	
	上 縁	下 縁	上 縁	下 縁	上 縁	下 縁	上 縁	下 縁
a	2.7	5.3	-0.2	0.0	0.0	0.0	2.5	5.3
1	5.2	2.8			0.5	2.4	5.5	5.2
b	6.2	1.8			0.3	2.7	6.3	4.5
2	7.4	-0.4			-0.8	5.4	6.4	5.0
3	8.9	-2.9			-0.8	5.4	7.9	2.5
4	9.9	-4.3			-0.8	5.4	8.9	1.1
5	9.4	-3.3			-0.5	3.9	8.7	0.6
制 限 値							$14.0 > \sigma_c > -1.5$	
判 定							OK	OK

注) 上記の合成応力に加え、外ケーブル緊張直後の下縁圧縮応力も照査が必要となる場合もあるので注意する。